

新しい小さな拠点
鰐沢地区センター

◆インタビュー

内覧会に参加した地域住民3人に聞きました。



鰐沢地域づくり会議
会長 小友 善衛さん

住民が集う場所にしたい

開放感のある施設で、広さも十分。幅広い用途に使用できそうです。軒下広場は雨天時も使用できる面白い空間。地区のお祭りも安心して開催できます。子どもからお年寄りまで、住民みんなが集まって交流できるように活用していきたいです。



鰐沢小5年
菊池 廉さん

友達と遊びに来たい！

窓が大きくて明るいし、部屋がたくさんあってすごいなと思いました。交流ホールは天井も高くて広いし、いろいろな遊びができそう。雨が降っても外でバーベキューができると聞いて、とても楽しみ！今度は友達みんなで遊びに来たいです。



近隣住民
佐藤 智江さん

気軽に交流できる場所へ

待ちに待った地区センターの完成。中は明るく、とてもすてきな施設ですね。特に調理実習室の広さがうれしい。敬老会やみづき団子づくりなどの行事に活用したいです。サロンのように、町民が気軽に集まって交流できる場所になってほしいです。



次ページ 鰐沢地区センター施設内を紹介



市が整備を進めてきた「鰐沢地区センター」が完成し、4月1日(月)に供用開始を迎えました。地域づくりの拠点となる施設が完成し、これまで以上に特色ある地域づくりの展開が期待されます。



1 地区センターの外観
2～7 市民内覧会の様子。地域住民ら110人が訪れた

施設の特徴

- ★天候に左右されない屋外活動空間の確保
- ★段差のない完全バリアフリー構造
- ★屋内外を連携する導線づくり
- ★太陽光発電設備の設置によるクリーンエネルギー化と防災拠点機能の強化

3月24日は市民を対象とした内覧会を開催。訪れた人は新しい建物に笑顔を見せ、完成を喜びました。市市民協働課の菊池功幸課長は「各地区で住民主体の地域づくりが活発になっている。地域の特色を生かした活動が展開できるよう、今後も支援を続けていきたい」と力を込めました。

6月に着工し、3月15日に完成しました。建物は、段差がない構造と屋根付きの屋外活動空間が特徴。地域住民で組織する「鰐沢地域づくり会議」が市から指定管理を受け、運営しています。

平成29年に地域住民主体の「鰐沢地区センター整備検討委員会」が発足。建設に基本構想をまとめ、新築基本計画書を策定。昨年に基本構想をまとめて、検討を重ねてきました。令和3年に供用を開始しました。

地域づくりの拠点として整備を進めてきた鰐沢地区センターが完成。4月1日に供用を開始しました。

地域センター完成の報道